

ジェフ ミリガンは特殊スタイルの DJ なので条件が適合しないとパフォーマンス及びパーティ、イベント全体に支障が出る恐れのある以下の注意点がありますので遵守するようお願いいたします。

1.ターンテーブルについて

テクニクス SL-1200MK3D 以降タイプ 3 台。ピッチコントローラのプレがないものをお願いします。

(SL-1200MK シリーズ以外は NG、例 : Vestax、Gemini 等)

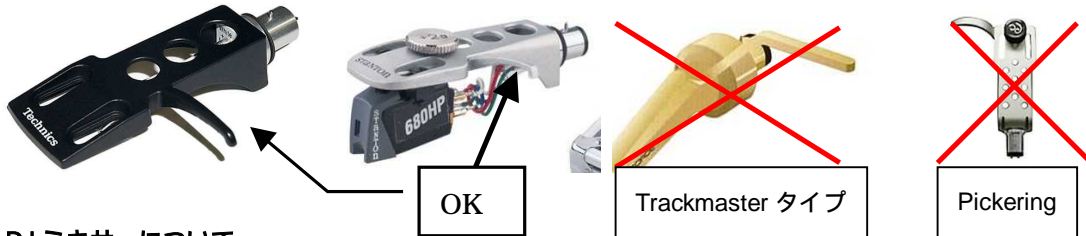
フォノケーブルがオリジナルのものから交換されているターンテーブルは NG。(serato システム競合発生の恐れあり)

2.カートリッジ、シェルについて

カートリッジは Stanton890/680 SHURE M44G 等が好み。

(ただしカートリッジは会場やミキサーとの組み合わせ次第なので針自体よりも「シェル」(指でトーンアーム上げ下げする部分)はテクニクス標準タイプ(下図参照)をお願いします。

Pickering は避ける。特にコンコルドの Trackmaster タイプは絶対避けてください。)



3.DJ ミキサーについて

Vestax PMC50、PIONEER DJM-600、ALLEN&HEATH など 3/4BAND EQ 付きヨーロッパアンテクノ~ハウスミキサー必須 (縦フェーダー必須、ロータリーフェーダー不可)

4.DJ ブースにステレオモニター

ブースのボリュームをかなり上げるのでそれによるハウリングや針飛びがないようタンテと PC 置き場にインシュレーターや防振ゴムを敷くなど入念にセッティングしてください。

5.DJ ミキサー、ターンテーブルのベストセッティング

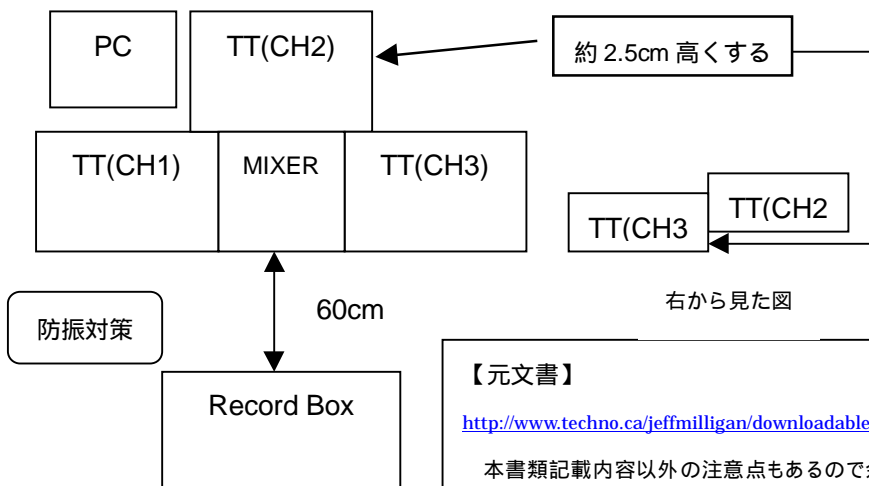
DJ ミキサーの左に 1 台(CH1)、背後に 1 台(CH2)右に 1 台(CH3)。TT の縦置き不可。

背後の CH2 のターンテーブルは 1 インチ(2.5cm)程度持ち上げる。

6.レコード置き場

ミキサーから真後ろ 60cm くらいのところに設置。

身長 170cm の人間が肘を 90 度に曲げてレコードボックスに入れたレコード頂上部が少し下で手探りできるくらい。



【元文書】

http://www.techno.ca/jeffmilligan/downloadable_pdfs_and_zips/algorithm_technical_rider_2005.pdf

本書類記載内容以外の注意点もあるので余裕があれば参考にしてください。本書類は予告なく改編する場合があります。